



## 2025年3月期 第1四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

2024年8月2日

上場会社名 イリソ電子工業株式会社 上場取引所 東  
 コード番号 6908 URL <https://www.irisoee.com/jp/>  
 代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 鈴木 仁  
 問合せ先責任者(役職名) 取締役副社長執行役員管理本部長 (氏名) 豊嶋 光由 TEL 045-478-3111  
 配当支払開始予定日 —  
 決算補足説明資料作成の有無 : 有  
 決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

## 1. 2025年3月期第1四半期の連結業績(2024年4月1日~2024年6月30日)

## (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期第1四半期	12,534	0.3	190	△80.3	866	△46.7	371	△70.3
2024年3月期第1四半期	12,496	4.8	967	△30.8	1,625	△21.7	1,251	△12.9

(注) 包括利益 2025年3月期第1四半期 3,758百万円(△6.5%) 2024年3月期第1四半期 4,018百万円(△19.3%)

	1株当たり 四半期純利益	潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益
	円 銭	円 銭
2025年3月期第1四半期	15.83	—
2024年3月期第1四半期	53.19	—

## (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2025年3月期第1四半期	103,145	77,686	74.5
2024年3月期	96,856	77,016	78.7

(参考) 自己資本 2025年3月期第1四半期 76,829百万円 2024年3月期 76,233百万円

## 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2024年3月期	—	0.00	—	90.00	90.00
2025年3月期	—	—	—	—	—
2025年3月期(予想)	—	0.00	—	100.00	100.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

## 3. 2025年3月期の連結業績予想(2024年4月1日~2025年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		親会社株主に帰属する当期純利益	1株当たり 当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	円 銭	
通期	58,000	4.9	7,000	17.9	6,800	△5.4	5,200	△7.0	226.82

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における連結範囲の重要な変更 : 無  
新規 一社(社名) 、除外 一社(社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 有  
(注) 詳細は、添付資料P.7「2. (3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)」をご覧ください。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)	2025年3月期1Q	24,583,698株	2024年3月期	24,583,698株
② 期末自己株式数	2025年3月期1Q	1,385,493株	2024年3月期	1,057,800株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	2025年3月期1Q	23,465,927株	2024年3月期1Q	23,523,781株

(注) 期末自己株式数には、「役員報酬BIP信託」が保有する当社自己株式(2025年3月期1Q 135,119株 2024年3月期 147,426株)が含まれております。また、「役員報酬BIP信託」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。

※ 添付される四半期連結財務諸表に対する公認会計士又は : 無  
監査法人によるレビュー

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手可能な情報に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる場合があります。

(決算補足説明資料の入手方法)

四半期決算補足説明資料につきましては、当社ホームページに掲載する予定です。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	2
2. 四半期連結財務諸表及び主な注記	3
(1) 四半期連結貸借対照表	3
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	5
(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項	7
(継続企業の前提に関する注記)	7
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	7
(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)	7
(追加情報)	7
(セグメント情報等)	8
(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)	8

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 経営成績に関する説明

当第1四半期連結累計期間における世界経済は、米国では個人消費を中心に景況感は底堅く推移した一方で、中国では不動産不況等、内需の弱さから景気停滞感が継続しました。

製造業全体では、やや回復傾向にあるものの、当社グループの主要事業領域である自動車市場は、前年度後半からの中国や欧米でのEVの販売不振、日本での認証不正問題などを背景に自動車生産の減速感が見られました。

このような事業環境の中、モビリティ市場では直前四半期における2024年4月1日での当社新ERPシステムへの切り替えに向けた一部顧客での安全在庫確保による売上増の反動減に加え、xEV（EV、FCHV、PHV、HEV）向けのパワートレイン分野での中国主要顧客での調整継続、欧米でのEVの販売不振や日本での不正検査問題による市場の減速の影響を受けました。あわせて、コンシューマー市場での需要減少の継続、インダストリアル市場でのFA関連機器向けの販売不振の継続もあり、売上高は前年同期比0.3%増の125億3千4百万円に留まりました。

利益面では、売上の伸び悩みに加えて、為替影響、原材料価格高騰、新ERPシステム立上げに向けた関連費用の増加等により、営業利益は前年同期比80.3%減の1億9千万円、経常利益は前年同期比46.7%減の8億6千6百万円、親会社株主に帰属する四半期純利益は、前年同期比70.3%減の3億7千1百万円となりました。

### (2) 財政状態に関する説明

当第1四半期連結会計期間末の総資産は、先行投資に対し備えた現金及び預金の増加や、新ERP並びに秋田新工場建設等により、前連結会計年度末(2024年3月末)に比べ、62億8千8百万円増加し、1,031億4千5百万円となりました。この主な要因は、現金及び預金が46億2百万円、ソフトウェアが29億4千7百万円増加したことによるものであります。

負債は、秋田新工場建設資金として借入金の増加等により前連結会計年度末に比べ56億1千9百万円増加し、254億5千8百万円となりました。

純資産は、前連結会計年度末に比べ、6億6千9百万円増加し、776億8千6百万円となりました。この主な要因は、利益剰余金が親会社株主に帰属する四半期純利益により3億7千1百万円増加、配当により21億3千万円減少しましたが、為替換算調整勘定が32億8千9百万円増加したことによるものであります。

### (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

通期の連結業績予想につきましては、2024年5月8日に公表いたしました業績予想に変更はございません。

## 2. 四半期連結財務諸表及び主な注記

## (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	26,692	31,295
受取手形、売掛金及び契約資産	15,010	14,396
商品及び製品	8,215	8,483
仕掛品	0	25
原材料及び貯蔵品	4,400	4,300
その他	1,837	2,085
貸倒引当金	△64	△63
流動資産合計	56,093	60,523
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	5,778	6,048
機械装置及び運搬具（純額）	16,669	16,870
工具、器具及び備品（純額）	4,569	4,796
土地	1,890	1,918
建設仮勘定	6,422	7,622
有形固定資産合計	35,330	37,256
無形固定資産		
ソフトウェア	217	3,165
ソフトウェア仮勘定	3,159	47
のれん	91	83
その他	5	1
無形固定資産合計	3,473	3,297
投資その他の資産		
投資有価証券	239	255
繰延税金資産	1,060	1,132
その他	713	734
貸倒引当金	△55	△55
投資その他の資産合計	1,957	2,067
固定資産合計	40,762	42,621
資産合計	96,856	103,145

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (2024年3月31日)	当第1四半期連結会計期間 (2024年6月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	5,466	4,728
短期借入金	1,261	7,299
1年内返済予定の長期借入金	841	841
未払法人税等	732	716
賞与引当金	724	578
役員賞与引当金	—	17
その他	4,397	4,970
流動負債合計	13,423	19,151
固定負債		
長期借入金	4,722	4,513
退職給付に係る負債	507	510
役員株式給付引当金	147	77
その他	1,038	1,205
固定負債合計	6,415	6,306
負債合計	19,839	25,458
純資産の部		
株主資本		
資本金	5,640	5,640
資本剰余金	8,744	8,744
利益剰余金	49,281	47,522
自己株式	△1,167	△2,124
株主資本合計	62,498	59,782
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	72	78
為替換算調整勘定	13,624	16,914
退職給付に係る調整累計額	37	54
その他の包括利益累計額合計	13,734	17,046
非支配株主持分	783	857
純資産合計	77,016	77,686
負債純資産合計	96,856	103,145

## (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書

## 四半期連結損益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
売上高	12,496	12,534
売上原価	8,646	9,259
売上総利益	3,849	3,275
販売費及び一般管理費	2,882	3,084
営業利益	967	190
営業外収益		
受取利息	52	89
受取配当金	1	2
為替差益	666	599
その他	5	32
営業外収益合計	726	723
営業外費用		
支払利息	29	41
デリバティブ評価損	33	2
その他	4	2
営業外費用合計	68	47
経常利益	1,625	866
特別利益		
固定資産売却益	2	0
特別利益合計	2	0
特別損失		
固定資産除却損	5	55
減損損失	—	128
在外子会社における送金詐欺損失	—	36
特別損失合計	5	219
税金等調整前四半期純利益	1,622	646
法人税、住民税及び事業税	275	322
法人税等調整額	61	△82
法人税等合計	337	239
四半期純利益	1,284	407
非支配株主に帰属する四半期純利益	33	35
親会社株主に帰属する四半期純利益	1,251	371

## 四半期連結包括利益計算書

## 第1四半期連結累計期間

(単位：百万円)

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
四半期純利益	1,284	407
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	8	6
為替換算調整勘定	2,728	3,328
退職給付に係る調整額	△3	16
その他の包括利益合計	2,734	3,351
四半期包括利益	4,018	3,758
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	3,960	3,684
非支配株主に係る四半期包括利益	58	74

(3) 四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

該当事項はありません。

(四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用)

(税金費用の計算)

一部の連結子会社の税金費用については、当第1四半期連結会計期間を含む連結会計年度の税引前当期純利益に対する税効果会計適用後の実効税率を合理的に見積り、税引前四半期純利益に当該見積実効税率を乗じて計算しております。

(追加情報)

(役員報酬BIP信託に係る取引について)

当社は、2019年3月期より当社の取締役（監査等委員である取締役、社外取締役及び国内非居住者を除く）及び執行役員（国内非居住者を除く）を対象に、業績連動型の株式報酬制度として「役員報酬BIP信託」（以下「本制度」）を導入いたしました。2024年8月をもって当該信託は終了いたします。

信託に関する会計処理については、「従業員等に信託を通じて自社の株式を交付する取引に関する実務上の取扱い」（実務対応報告第30号 2015年3月26日）に準じております。

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社が設定した信託（役員報酬BIP信託）が当社株式を取得し、当該信託を通じて取締役等に、各事業年度における業績目標の達成度及び役位に応じて付与されるポイントに相当する当社株式及び当社株式の換価処分金相当額の金銭を交付及び給付する制度であります。

なお、信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用を除く）により、純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度839百万円、147,426株、当第1四半期連結会計期間769百万円、135,119株であります。

(表示方法の変更)

(四半期連結損益計算書関係)

前第1四半期連結累計期間において、独立掲記しておりました「営業外収益」の「補助金収入」は、金額的な重要性が乏しくなったため、当第1四半期連結累計期間より「その他」に含めて表示しております。この表示方法の変更を反映させるため、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書の組替えを行っております。

この結果、前第1四半期連結累計期間の四半期連結損益計算書において、「営業外収益」に表示していた「補助金収入」1百万円、「その他」3百万円は、「その他」5百万円として組み替えております。

(セグメント情報等)

## 【セグメント情報】

## I 前第1四半期連結累計期間(自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	2,325	6,078	2,373	1,718	12,496	—	12,496
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	7,216	6,129	—	—	13,345	△13,345	—
計	9,542	12,207	2,373	1,718	25,842	△13,345	12,496
セグメント利益	777	1,016	115	39	1,949	△982	967

(注) 1. セグメント利益の「調整額」△982百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△766百万円及び棚卸資産の調整額等△215百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

## II 当第1四半期連結累計期間(自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)

## 1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位: 百万円)

	報告セグメント					調整額 (注) 1	四半期連結 損益計算書 計上額 (注) 2
	日本	アジア	欧州	北米	計		
売上高							
(1) 外部顧客に対する 売上高	1,810	6,820	2,305	1,598	12,534	—	12,534
(2) セグメント間の 内部売上高又は振替高	7,814	5,388	—	△1	13,201	△13,201	—
計	9,625	12,208	2,305	1,597	25,736	△13,201	12,534
セグメント利益又は損失(△)	1,217	340	△127	8	1,439	△1,248	190

(注) 1. セグメント利益又は損失(△)の「調整額」△1,248百万円は、各報告セグメントに配分していない全社費用△938百万円及び棚卸資産の調整額等△309百万円であります。全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない一般管理費及び試験研究費であります。

2. セグメント利益又は損失(△)は、四半期連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

(キャッシュ・フロー計算書に関する注記)

当第1四半期連結累計期間に係る四半期連結キャッシュ・フロー計算書は作成しておりません。なお、第1四半期連結累計期間に係る減価償却費(のれんを除く無形固定資産に係る償却費を含む。)及びのれんの償却額は、次のとおりであります。

	前第1四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年6月30日)	当第1四半期連結累計期間 (自 2024年4月1日 至 2024年6月30日)
減価償却費	1,550百万円	1,781百万円
のれんの償却額	7百万円	7百万円